新入生歓迎

―民主化をめざし 事態の正しい解決のための我々の訴え―

日大斗争勝利行動委員会・習志野行動委員会

（一）新入生の皆さん！

[illegible]、[illegible]学生運動[illegible]を共に考えようと[illegible]に働こうとする[illegible]ご入学されたことを祝います。

〈現在の情勢〉

私たち[illegible]日大[illegible]では、[illegible]のマスプロ教育と[illegible]「日大斗争」にもとずいて、学生の[illegible]民主的要求にもとづく学生[illegible]を提起して来ました。

昨年、大学当局[illegible]は、学生をはじめとする学内の[illegible]ところの経営者の[illegible]学園民主化[illegible]してきてい[illegible]。

[illegible]という学内の不安を[illegible]、[illegible]方的「[illegible]」と全学的に[illegible]ている。

とりわけ[illegible]においては、キャンパスの[illegible]らは[illegible]がはりめぐらされ、[illegible]。

[illegible]に対し、一方的に[illegible]している。

皆さん！

このような状況の中で、私たち学生は今こそ学園を[illegible]のでしょうか。

一方、[illegible]

[illegible]なものとして[illegible]

[illegible]

「十二月十日の[illegible]

[illegible]

（二）

日大全共斗・又は[illegible]日大の民主化のために[illegible]

[illegible]

中央教育審議会[illegible]は、「[illegible]」における学生の[illegible]について」の中間報告[illegible]を発表した。[illegible]

[illegible]

このように、[illegible]

〈民主的大学をいかに築くか〉

――当面の課題と方向――

学部団交を

民主的解決の方向に成功させ、日大の民主化をかちとり教職員・院生との団結を強め、古田の居りを許さない真に学生の意見、要求にもとづく民主的組織の確立を！